



# AJU 愛実

編集：特定非営利活動法人愛実の会

- ・愛実の会事務所
- ・居宅介護事業所あみ
- ・生活介護事業所障がい者デイセンター愛実  
(大地の家／愛実友だちの家／紙風船)

## 第30号 会報

定価：一部100円

「恩人の一人を送る」／島しづ子	.....	P1
事務より	.....	P2
大地の家のページ	.....	P3~4
紙風船のページ	.....	P5~7
「ひとりの命は全地球より重い」／南 寿樹	.....	P8
寄付者名簿	.....	P9
事務より	.....	P10



大地の家



紙風船



## 恩人の一人を送る

理事長 島 しづ子

会員、賛助者の皆様 2014年度もありがとうございました。

1月～3月は心理的に不調な私です。皆様の中にも同じような方がおられることでしょう。今年はこの時期に、画家「やまだみどり」さんの訃報を受けました。家族を失ったような悲しみを味わいました。山田さんは愛実の会の開始時、会報の表紙絵を描いて下さいました。その後、愛実の会と「いこいの家」のための絵画展をして下さり、絵葉書を作って下さいました。絵葉書を持参販売して資金を作ったことも懐かしい思い出です。今も、愛実の会が持っている領収書の絵葉書は山田さんの作品です。

山田さんとの出会いは20数年前、私が名古屋YWCAで連続講演会に招かれたことがきっかけでした。参加者に感想を述べて頂く時間があり、山田さんの一言は印象的でした。その後、名前なしの手紙が届き、内容から「たぶん、あの方だ」と思っていました。しばらくして、山田さんの所属していた教会に伺う機会があり、台所で山田さんにお会いして、「お手紙ありがとうございました。」と言うと、飛び上がるように驚かれました。その後の講演会でお会いしたら、またお手紙を千渡されました。白い封筒の縁に沿って、淡いブルーの線が描かれていました。ふと「ひょっとして画家さんですか？」とおたずねすると、また驚かれ「どうしてわかりましたか？」とのこと。「愛実の表紙に絵をくださいませんか？」と岡々しくお願いしました。その年のクリスマスに箱いっぱい山田さん手作りのエプロンが届き、愛実の会のお母さんや小児科病棟に入院中のお子さんのお母さん方に配って喜ばれました。以来、公私ともに親しいお付き合いを頂きました。戦争中の事、戦後のことなどよくお聞きしました。娘の陽子が1995年の一月に亡くなった後、亡くなった子を抱くお母さんの絵を描かれ、その原画を下さいました。

沖縄の佐喜眞美術館を訪ねたときに、懐かしい、しかしおどろおどろしい絵を見ました。それは「死んだ子を抱く母親」というケーテ・コルビッツの絵でした。まるで鬼か悪魔のような女が、死んだ子を抱きしめている絵でした。懐かしい思いに駆られて、なぜだろうと思って思い当たったのが、山田さんが私に下さったあの絵でした。帰宅して、山田さんに「ケーテ・コルビッツの死んだ子を抱く母という絵がありました。頂いた絵と何かつながりがありますか？」と聞くと「ばれましたか！ケーテの作品からヒントをもらいましたよ」とのこと。その後、私はケーテ・コルビッツに親しみ、ケーテが息子を第一次世界大戦で失い、第二次大戦では孫息子を失ったことを知りました。ケーテを知ったことは私の財産の一つです。愛実の会の恩人、また反戦の志を持ち続けた友人を失ったことは悲しいですが、山田さんを通して与えられた平和への思い、弱者を愛おしむ思いは受け継いでいきたいです。

やまださん、ありがとうございました。



かみさまの あいは  
しみとある  
わでしてちの 心に  
ひの 光の ように



## NPO法人新年会

1月29日、フレンチレストラン エルダンジュ（瑞穂区）を会場に、NPO法人愛実の会の新年会を開催しました。メンバー・ご家族・アシスタント総勢59名の参加者は、ふだんより少しオシャレして集いました。

今年は成人の祝いがなかったため、司会・戸田のもとゆったりと会は進行しました。ゲストはジャズピアノの中山静雄と仲間たち。ボーカル・ベース・ドラムと共に、中山さん作詞作曲の愛実の歌を聞き、また参加者全員で歌いました。愛実の会の日常が歌いこまれていて、つい微笑んでしまう歌です。（CDを作成中です。）

日にも美味しいフレンチを楽しくお喋り

しながら共にいただき、  
新しい年を和やかに  
始めることができました。



## 「変わらぬ思い」

林 智恵

私が紙風船と出会ったのは大学3年生の頃。ボランティアとして初めて人形劇の練習場所を訪れ、顔を合わせたメンバーたち。不思議な空間でした。メンバー、ボランティア、親みんなが笑顔でおだやかな空気。そんな雰囲気が不思議と心地よく、私も仲間入りできたらなあと感じたのを今でも覚えています。

卒業後職員として紙風船の一員となり12年、職員としてどう動けばよいのか、人形劇で何ができるのか、右も左も分からなかった私は知識も経験も不足し、戸惑いの毎日。周囲に迷惑もたくさん掛けてきた事と思います。そんな中、自分に今出来ることを考えた時、まず思った事が「メンバーと同じ日線でいよう」でした。むしろ当時の私には、相手の気持ちになって、一緒に考える、一緒に喜ぶ、それが精一杯だったのです。時にメンバーの意見に流されすぎと指摘を受けたり、うまく気持ちが受け止められなかったりすることも…。それでも私は共に学び、成長し合える仲間づくりを目指していきたくて思っていました。そんな私を「大丈夫？」と時に心配し優しく声をかけてくれ、支えてくれたメンバーたち。互いの存在を大切に思い、心を寄り添えたから、今も変わらぬ思いを持ち続けて来れたかなと思います。

5名でスタートしたメンバーもいつの間にか14名になり、アシスタントも数名でのスタートが今ではたくさんの人材に恵まれ人形劇も活発に行えています。愛実の会と一緒にいる時、これまでとの大きな変化に戸惑うこともありましたが、紙風船がよりたくさんの方に支えてもらいながら、人形劇の活動を続けて来れた事が何よりも良かったなあと感じています。人形劇が大好きで精一杯笑顔を崩していないみんなの姿が私はとても大好きです。白らの「やりたい」気持ちをいつまでも大切に活躍してもらいたいのです。今回出産を機に退職することになりましたが、私はこれからも紙風船を応援し続けて行きたいと思っています。

これまで支えて下さった皆さんに感謝の思いを込めて…。

ありがとうございました。



(P3~4)

厳しい冬もそろそろ終わり、暖かい春の季節が近づいてきました。  
みなさまお変わりないでしょうか。

今回、大地の家では去年11月に行ってきた遠足と、少人数で行ってきた各曜日でのクラブ活動による1年間の様子をお届けします(\*^\_^\*)

### 遠足

11月21日(金)、年に一度の大地の家の遠足です。  
今年度は今話題の大阪にあるユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)に行ってきました。

名古屋から大阪までは新幹線、大阪からUSJまでは昨年と同様リフトタクシーを利用し、快適な旅を楽しみました。

天候にも恵まれ、絶好の遠足日和！USJに入ると、様々な映画の登場人物たちがお出迎えしてくれました。

車椅子のメンバーたちがどうやってアトラクションに乗ったかという・・・まずは「サポートパス」というものを利用しました。これはUSJ特有の、待ち列に長時間アトラクションの列に並ぶことが困難な方用の特別なチケットです。

これを使うと、長い行列に並ぶことなく一定の時間を外で過ごせばすぐに乗りものに案内してくれるというものでした。そしてなにより、メンバーとアシスタントが協力し合って、普段ではなかなか乗ることが難しいアトラクションにもチャレンジすることができました。

中には大きな音が出たり、スピード感のあるアトラクションもあって、乗る前は「驚かないかな？」と少し心配していたのですが・・・メンバーたちの笑顔、笑顔、笑顔！

大きな声で笑い、喜ぶメンバーたちにアシスタントが驚かされてしまうくらいでした。

遠足はもちろん大成功！とっても楽しい一日でした(\*^\_^\*)



### クラブ活動

月曜クラブは女性2人、男性1人の癒し系3人組です。

一年を通して、しゅうまい作りやスイーツ作りなど、食べ物系の活動を多く取り入れてきました。

普段では人数が多くて省略してしまいがちな仕込みや仕上げなどの手順も、少人数ならではの最初から最後まで参加してもらえることができました。

月曜クラブは笑顔の絶えないメンバーたちばかりで、楽しい一年を過ごすことができました。みなさん、お疲れ様でした！



2014年度の火曜クラブは、様々な「もの作り」に取り組みました。

「そば粉100%のそば」「豚まん」「陶芸」などなど…  
成功ばかりではなく、大失敗に終わったものもありましたが、  
みんなでワイワイ楽しく過ごした時間を作った！と、いつも  
前向きに捉える火曜クラブです。

マッサージ店に行き、プロの施術で足ツボマッサージもしました。  
個性の強いメンバーが集まった火曜クラブですが、  
お互いを尊重しあう心を作った1年だったと思います。



今年度の水曜クラブのメンバーは、落ち着いた大人の女性の  
三人組でした。主に、室内で創作活動やお菓子作りをしました。

季節感と女性らしさを大切に、その月の行事や旬の食材を  
使った物作りに取り組みました。感触やおいといった五感を  
刺激することを意識し、出来上がっていく喜びや面白さを感じて  
もらえるよう工夫しました。



木曜クラブは、パズルやダーツゲームといったレクリエーション  
を中心に、手と頭を使って遊べる活動に多く取り組みました。  
特に楽しんで活動したパズルゲームでは、積極的にパズルをしたり、  
最初はどうすればいいかわからず戸惑いながら参加したりと、  
メンバーによって違う反応をみることができました。

2月には木曜クラブ活動の打ち上げとしてドイツ料理の「ツア・  
ディーレ」へ行きました。お洒落な雰囲気の中、ソーセージを中心  
とした本場のドイツ料理を心行くまで味わいました。



金曜クラブAは、手を動かす事が大好きなメンバー達ですので、  
手を使って行える活動を中心に取り入れました。

新聞紙で作ったボールを傘の中へ投げ入れる玉入れや、  
ペットボトルでマラカス作りをしました。

中でも、一番楽しく喜んでもらった活動は、「触って遊ぼう」  
でした。風船、ビーチボール、楽器などを思い思いに触って  
もらい、とてもいい笑顔でした。



今年度の金曜クラブは、男性メンバー2人でした。

「作って遊ぼう」をテーマに、牛乳パックを使ったおもちゃ作りを  
行いました。切ったり色塗りする作る作業と、作ったもので遊ぶ  
こととのメリハリをつけて、楽しく過ごしました。

打ち上げには天白区の洋食屋さんで外食、ゆったりと美味しい  
ひとときを過ごしました。



日々の活動の様子など随時更新中です♪  
大地の家のブログ <http://ameblo.jp/daichi-no-ie/>

# 紙風船のページ (P5~7)

春の草木が芽吹き、心地よい季節となってきましたね。2014年度は長野の飯田へ公演旅行に出かけたり、福祉施設で公演したりとみんなの笑顔とともに走り抜けた一年でした。2015年度もどうぞよろしくお願いいたします。

今回の会報では年に一度の紙風船新年会やその他行事の様子についてご紹介していきます。



## 紙風船新年会！



1月の毎年恒例行事、紙風船新年会が今年も開催されました。

紙風船ではここ数年メンバー、アシスタントによるかくし芸大会を実施しています。今年度も12月ごろから募集をかけ、8グループの出演が決まりました。年々メンバーもアシスタントも恥ずかしさより、前にでて何か表現することに心なしか快感を感じるようになってきたのか、みんなとても積極的。人形劇で舞台に立っているメンバーたちは、年々度胸が増していくのをこの新年会では特に実感します。見てくれる相手が喜んでくれ、拍手をくれ、笑顔の輪ができる、この喜びがメンバーをいきいきと輝やかせていく源なのかなあと感じるひと時でした。

それでは愉快なかくし芸をご紹介していきます！



みんなで妖怪ウォッチダンス♪

いいじゃないの〜



だめよ、だめよ、だめだめ！

マジックショー！  
新ネタをお披露目です！



あの人気のセカオワが登場〜



およげたいやくんを熱唱♪



音楽サークル♪  
「負けないで」を  
みんなで心をこめて  
演奏しました！

## リズム&コメディ タップダンス・エンターテイメントショー



2月14日(土)西区文化小劇場にてタップダンスのショーが開催されました。NPO法人名古屋おやこセンターが主催、今回何と紙風船のメンバー、アシスタントを招待していただける事になったのです。メンバーもアシスタントも生のタップダンスを見るのは初めての人がほとんどです。早めのご飯を済ませ、胸をワクワクさせながらみんなで会場へと向かいました。



そしていよいよ幕が開く時間となりました。ライトがキラキラ色鮮やかに変化するステージに登場したのは5名のメンバーで構成されている「TAP DO!」というグループの方たちです。

舞台ではタップダンスにパーカッションをとりいれ太鼓やスプーンなど身近なものを使ってリズムを奏でたり、コントのような掛け合いをいれユーモア満載な演出でした。会場には時折笑いも起き、メンバー達も笑顔でとても楽しそうに見ていました。

後半には、会場全体でのリズム遊びに私たちも参加し、3つのリズムの違う手拍子が重なりあう事で一つのリズムとなり何だかワクワクしました。そんなとても素敵な温かいショーに、みんな大満足でした。

「TAP DO!」の皆さんは、「お客様に楽しんでもらう、わらってもらい、笑顔になってもらう」という事をテーマに活動しているそうです。私たちの人形劇も同じです!今回、また違った刺激を味わい、表現する事の楽しさを教えていただいた様に思います。こんな素敵なショーに招待していただき本当に嬉しかったです。ありがとうございました。



ホームページ、ブログも随時更新しています!  
ぜひご覧くださいね♪

## 【公演だよ！】

第194回 2月28日(土) 熱田区障害者自立支援協議会主催  
エンジョイフェアふくし交流会「ポーちゃん」

＜公演予定＞ 北なごやパペットフェスタ出演予定 2015年8月22日(土)  
詳細未定

### 2014年度 まとめ

今年度も残りわずかになりました。  
紙風船では17回の公演を行い、みんなでいろいろな  
場所へ足を運ぶ事が出来ました。

長野県の飯田人形劇フェスタに出演できたことは  
大きな思い出になった様に思います。

2月28日は、今まで一緒にたくさんの  
公演をしてきたアシスタントと最後の公演でした。  
新しくなった「ポーちゃん」も音響・役者を  
それぞれ自分のものとして身につけてきて  
笑顔で公演を終えることが出来ました。



最後に歌う紙風船のテーマソング「風をください」  
では、会場にいる皆さんと一体となりました。  
来年度からは、また新たなスタートとなります。紙  
風船みんなで笑顔あふれる楽しい人形劇を届けられ  
るように、頑張っていきたいと思いますので応援よ  
ろしくお願いします★

公演依頼  
募集中!!

公演依頼を募集しています!  
興味がある方は是非ご連絡ください♪

1公演2万円～3万円(ご相談に応じます)  
各地域のイベント、学校での文化祭・福祉教育など目的に合  
わせたプログラムを組むことができます。  
子どもから大人の方までみなさんとふれあい、心に残る楽しい  
公演を目指しています。



待ってまーす☆ ※詳しくは「人形劇団 紙風船」HPまで

## ひとりの命は全地球より重い

南 寿樹

昨年の11月、初めて病室で行う訪問教育の授業(火曜日午後2時間)に入った。「ユリちゃん、手足の運動の後は図工をやります。心の準備はいいですか?」「・・・」(顔の表情は変わらないか?)(どこかにサインはないか?)私は期待する。しかし反応はない。ユリちゃん(小2)は、病気によるダメージが大きく、身体には多くの管がつながり、心電図の異変がナースステーションのモニターですぐ確認されるようになっている。

私は(自分の声はきっと届いている)という信念で話しかけ続ける。2時間がとても長い。次の授業日は、ちょうどユリちゃんの誕生日だった。「アナと雪の女王」のBGMを流しながら紙粘土で雪だるまを作ったり絵本の読み聞かせをしたりしていると、看護師さんをはじめ保育士さんや看護実習生さんが遠慮がちに訪れ、手作りのプレゼントや寄せ書きを枕元に置いていった。「またオシャレな髪形にしようね」というメッセージ。ユリちゃんの髪はきれいな三つ編みで手間がかかっている。(すごい。ユリちゃんはみんなに愛されている)

その頃も「命」を軽んじる事件や紛争が連日報道されていた。私はその度に胸が痛み、暗い気持ちになっていたが、ユリちゃんの懸命に生きる姿と彼女を守ろうとする多くの人の支援の輪を目の当たりにして心が熱くなった。この時、「ひとりの命は全地球より重い」(1948年の死刑制度を問う大法廷での判決文にあり、1977年の日航機ハイジャック事件で当時の首相が引用)という言葉が浮かんだ。学生時代から心にいつもある言葉だ。

そもそも兵器の存在理由とは、「人の命を奪う」以外のなにものでもない。そしてその兵器も時代とともに変わってきた。イラク撤退後、アメリカ軍がテロ組織アルカイダ掃討作戦の名目で頻繁に使い始めた無人爆撃機は、まるでゲーム機のような。自分たちは軍事基地のエアコンの効いた安全な部屋にいて、ボタン一つで遠く砂漠に暮らす一般市民までも巻き込んで殺してしまう。表情も息づかいもしぐさも体温も、およそそうした生理的なものが排除された無機質なツールによる他者への攻撃。——それは日本でも10代の子どもたちの間でますますひどくなっている携帯電話のLINEによるいじめと通じているようだと言童文学者の清水眞砂子さんは指摘する。「地球より重いほどかけがえのない命をゲーム感覚で奪っていいはずがない!」——では、このゆがんだ人間性の方向をいかに修正するか?

ヒントが携帯電話の使用を実験的に制限してみた大学生の話(『毎日新聞』12月5日夕刊)にあった。「暇な時間は周りを見ることが増え、今まで気にしていなかった雲の形など日常の細かいことまで見えてくるようになった」という。まさに無機質でない人間性の回復だ。

偶然買ったばかりの絵本「最初の質問」(詩:長田弘)と重なった。「今日、あなたは空を見上げましたか。」で始まり、鋭く人間としての自分に問いかけてくる。抜粋してみると、「あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか」「うつくしいとあなたがためらわず言えるものは何ですか」「これだけはしないと心に決めていることがありますか」・・・私は、「命」を大切に、「誰も傷つけない世の中」をめざす仲間と力を合わせていきたい!

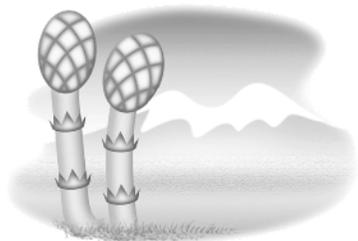
【NPO愛実の会 寄付者名 (順不同・敬称略)】

2014年11月1日～2月28日】

## ★寄付金

伊藤 あつ子 (複数回) 上岐きょうぞう  
 榊原 喜代子 尾島 大規子 津田 加代子 岩崎 千恵子 成瀬 絵甲子  
 伊藤 まり子 溝口 キミ子 佐々木 伸夫 吉岡 満智子 丹羽 まゆみ  
 長谷川 了示 荒竹 ひろみ 吉丸 あさ子 加藤 真規子 岸野 奈奈子  
 宇田 ゆき子 刈谷 美代子 小島齒科医院・小島真 島 しづ子 (複数回)  
 木村 睦子 橋詰 四郎 寺田 仁計 大島 純男 坂口 良彬 河野 トミ  
 鶴崎 祥子 白田 治子 足立 克己 増田 ゆき 橋本 直樹 町田 玲子  
 宮崎 正和 阿部 健二 藤原 義宣 風間 文子 川口 耕平 武井 陽一  
 梅村 亜志 佐藤 雅美 真木 芳子 志村 信夫 大島 淳子 加藤 久雄  
 徳永 五郎 成田 信子 金田 好美 榛葉 英子 村上 裕子 比企 敦子  
 小池 耕一 中沢 実郎 宇野 伸一 福田 和子 伊藤 秀章 水野 享好  
 田中 綾子 前田 栄子 尾関 静枝 稲田 喜水 見木 靖美 清水 茂雄  
 大村 志子 高橋 祐美 佐藤 全弘 柴田 京子 奥山 喜正 河内 常男  
 下村 徹嗣 宮川 優子 野村 裕子 小西 直人 渡辺 千夏 楽 有紀美  
 楠木 啓子  
 近藤 洋 富田 耀 山中 高 南 吉衛 柏木 實 小田 泉 柱 正枝  
 長津 榮 蔵知 浩 桐村 剛 堤 肇  
 野崎 弘一・典子 中根 汎信・文江 青木 和彦・光子 森 宏士・起美志  
 市原 誉子・信太郎 佐藤 正幸・純子 加藤 明宏・朱美 浅井 志朗・真希

在日大韓基督教会名古屋教会女性会 半田教会・知多奥田キリスト教センター  
 豊橋教会ひつじの会 済美高校宗教部 坂下教会 刈谷教会 華陽教会  
 南山幼稚園 ピースフルサンデー 高蔵寺ニュータウン教会 初島聖十字教会  
 捜真女学校 中等部・高等学部 京都みぎわキリスト教会 名古屋新生教会  
 名古屋桜山教会 シャロンの会 信濃村教会 豊田教会 豊明新生教会  
 日本キリスト改革派金沢教会 各務原教会 中京教会 名古屋中央教会  
 在日大韓基督教会 小倉教会 御器所教会 鳴海教会 浜松聖書集会 リセス  
 日本福音ルーテル復活教会 中部学院大学 宗教委員会 名古屋YWCA 大野教会  
 金城教会 社会福祉委員会 平塚YWCA 豊山教会 東海教会 彦根教会



## ★紙風船夢づくり

瀬口 昭代 宮原 祐子 大坂 晴一 富田 耀 佐藤 雅美 荒竹 ひろみ  
 長崎 京子 加藤 陽子 数原 陽子 宮地 操 一條 敬子 吉見 よね子  
 長谷川 耕司 中森 由哉 (複数回) 森 一真 大村 恵子  
 ファミリーマート道徳通二丁目店

## ★物品寄付

林 かぐみ 清川・菅野 明子 滝村 美智子

ご協力ありがとうございました

## 【任意団体「障がい者・友だちの会・愛実」受付分（順不同・敬称略）】

亀田 隆子 中森 由哉 野澤 久枝 塚田 正昭 塚田 高子 松下 亮  
 古谷 尚之(複数回) 門山 勝利・むつ子 聖天伝道所 八事教会  
 在日大韓基督教会大阪教会女性会 岡崎教会子どもの教会 岡崎茨坪伝道所

ご協力ありがとうございました

## 寄付のお願い

## \*移転改装費

借入金残額1800万円 年600万円×3年で完済予定です。自助努力しておりますがどうぞご協力ください。移転して5年が経ちました。広い空間でそれぞれのデイが特色を生かしながら、笑顔いっぱい楽しく毎日を過ごしています。

## \*マンツーマン体制の充実を目指して

愛実の会の大きな特色として、メンバーとアシスタントが1対1で向き合い、寄り添いながら手厚いケアと充実した活動を実践していることが挙げられます。これは重度の障がいを持つひとりひとりのメンバーを大切に、心の声を聴き共に歩んでいくために必要と考えます。

## \*人形劇団紙風船の夢づくりのために

今年もたくさんの公演を行わせていただいています。8月には2つの人形劇フェスティバルに参加しました。今後も人形劇の活動が豊かに継続していけるよう願っています。

皆さまのご支援よろしくお願いたします



**【ボランティアで協力いただいた方】**

ルーテル復活教会の皆様（給食ボランティア） 南山幼稚園ミュージックベルサークル  
中山 静雄様（ピアノ） 高木 章一様（紙風船ボランティア）

ご協力をありがとうございます

**《訃報のお知らせ》**

昨年度まで愛実の会に通われていた、堀江大介さんが2015年1月5日に  
ご自宅でお亡くなりになりました。いつも豊かな表情で、周りにいる人たち  
を和ませてくれた事が思い出されます。心からお悔やみ申し上げます。

**【退職・正職アシスタント】**

森 一真

紙風船で3年9か月働かれ、1月末を持って退職されました。お働きに感謝し、  
今後のご活躍をお祈りいたします。

**【職員異動】**

大野 義徳

2月より大地の家から紙風船に移動しました。人形劇は初めてなので、皆さんの  
アドバイスを受けながら新たな心で取り組みたいと思います。  
よろしく願いいたします。

**【所在地・連絡先】**

特定非営利活動（NPO）法人 愛実の会

- 居宅介護事業所あみ（ホームヘルプ）  
 障がい者デイセンター愛実（生活介護）

〒455-0021 名古屋市港区木場町9番24

TEL：052-693-5897 FAX：052-691-7889

E-mail info@aminokai.com

ホームページ http://www.aminokai.com

**【「NPO愛実の会」寄付金のお願い】**

郵便振替  座番号 00850-6-187490  
 座名称 特定非営利活動法人 愛実の会

1□1,000円 何□でも結構です

- ◆ 寄付金（賛助会費・土地建物取得費用・その他NPO愛実の会の活動に関する費用）
- ◆ 紙風船夢づくり（人形制作費、公演活動に関する費用とする）